

ペチュニアの管理

置き場所

屋外の日当たりの良い場所で育てます。日照不足になると花つきが悪くなるので注意しましょう。

なるべく雨に当たらない、多湿を避けたできるだけ涼しい場所へ。

管理

花柄（がら）はこまめに摘みましょう。花柄をそのままの状態にしておくと病気の原因になることがありますので、注意しましょう

夏の高温多湿時期は、元気がなくなることがあります。切り戻して風通しをよくしましょう。株がリフレッシュされて美しい姿になります。露地でも3月下旬～11月初旬まで花を楽しめます。伸びた枝の途中からも発根するほど 元気です。

水やり・肥料

土をさわってみて乾いていたら、たっぷりと与えて下さい。春から夏にかけては、晴れた日はたっぷりと水をあげて下さい。

10日～15日に1度、速効性の液肥を与えると一層花付きが良くなります。

◆水はいつもあげているのに、根元の部分が黄色く枯れてきてしまった...

◆ 肥料不足が原因かもしれません。

市販の園芸用固形肥料を与えてください。また、5月から9月にかけては、液体肥料を2週間に一度程度与えるとより一層効果的です。より多くの花を咲かせたい場合は、1週間に一度、市販の液肥を与えることをおすすめします。

◆ 枝の切り戻しが元気のコツです！

枝が伸びてきて株元に花が少なくなってきたら、鉢の縁に沿って切り戻しをしてください。花を残しておきたい場合は、半分程度の枝を選んで切り戻しをして下さい



※切戻し例

カリブラコア

Calibrachoa

ナス科

☆長く楽しめる

- 開花性に優れているため、春先から秋まで長く楽しめます。
- 小輪で可愛らしい花を咲かせます。
- 花の数が抜群に多い品種です。

☆丈夫さ

- 鉢植えやプランターで楽しめ、夏でも旺盛な開花と草勢を保ちます。
- 関東ではも3月下旬～11月初旬まで花を楽しめます。
- 病虫害にも強い品種です。

☆管理は簡単

- 屋外の日当たりの良い場所で育てましょう。
- 水やりは、土をさわってみて乾いていたら、たっぷりと。
- 10日～15日に1度、速効性の液肥を与えると一層花付きが良くなります。
- 花がらはこまめに摘みましょう。
- 茎が伸びてきたら切り戻して形を整えると、株がリフレッシュされて美しい姿を楽しめます。

『栽培のポイント』

◆ 根元の部分が枯れてきてしまった……どうして？

- ◆ 水を切らしてしまったり、しおれてしまうと、株元付近の葉が黄色くなって枯れ込む場合があります。
春から夏にかけては、晴れた日はたっぷりと水をあげて下さい。

◆ 水はいつもあげているのに、根元の部分が黄色く枯れてきてしまった……

- ◆ 肥料不足が原因かもしれません。
市販の園芸用固形肥料を与えてください。また、5月から9月にかけては、液体肥料を2週間に一度程度与えるとより一層効果的です。より多くの花を咲かせたい場合は、1週間に一度、市販の液肥を与えることをおすすめします。

◆ 水も肥料もたっぷりあげているのに、根元の部分が枯れてきてしまった……

- ◆ 多湿による蒸れが原因かもしれません
多湿になってしまうと、風通しの悪い根元の部分は蒸れてしまい、とけるように枯れ上がってしまいます。また、多湿は病気が発生しやすい環境ですので、できる限り風通しの良い場所で日光を十分にあてて管理して下さい。

◆ お花が咲き終わったら……

- ◆ 咲き終わった花がらはこまめに取り除いて下さい。花がらをそのままの状態にしておくと病気の原因になることがありますので、注意しましょう。
- ◆ 枝の切り戻しが元気のコツです！
枝が伸びてきて株元に花が少なくなってきたら、鉢の縁に沿って切り戻しを行って下さい。花を残しておきたい場合は、茎数の半数程度の茎を選んで切り戻しをして下さい。

千葉大学環境健康フィールド科学センター内 花卉・苗生産部で丹精込めて育てたお花をお届けしております。お届け時に枯れていたり萎れていたりした場合は、すぐにご連絡下さい。また、お花に関するお問い合わせは、お気軽にお電話またはメールにてご連絡下さい。

千葉大学
環境健康フィールド科学センター
花卉・苗生産部

電話番号：04-7137-8080

E-mail: fc-naeseisan@office.chiba-u.jp

花卉苗生産部ブログ: <http://naeseisan2.blogspot.jp/>



花卉苗生産部ブログ
QRコード